

国語教育相談室

106

小学校



特集

こう使う、新版『国語』『書写』

■わたしとことば
決めつけちゃダメ、危険だよ
島田彩夏

光村図書

本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた
「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

内容解説資料

ことば

フジテレビアナウンサー

しまだ あやか
島田彩夏

決めつけちゃダメ、危険だよ

入社2年目、私はある生放送のコーナーを任せられ意気揚々臨んでいた。決まった時間に終えなくてはならない「確定時間」も背負っている。ある日、なぜか30秒近く残りコーナーを締めてしまった。黒く巨大なカメラが無慈悲に私を捉え続ける中、何か言わなくてはと焦った私は「シ、CMの後はスポーツです!」と不要なコメントを不要に力んでニコリ。しかし、まだたつぷり24秒は残っている。どうしよう:「その後は、ニュースですっ!」どっこいあと18秒。ぬぬぬ「そ、そしてえっ、さらにいつ、お天気もお伝えしますう: (ひーん)」泣き笑いのような情けない表情のまま10秒のフリーズ。CMに入った途端、スタッフの大爆笑に包まれたことは言うまでもない。

しかし私が本当に忘れられないのは、報道番組で、ある事件現場からの中継という大役を任された時のこと。大緊張の中、何とか間違えずに終えホッととして帰社した。内心気のきいた表現で締めくくれたのではとさえ思っ

いた。ところが翌日、その番組のキャスターをしていた、いつも穏やかな大先輩が厳しい表情で私に尋ねた。

「ねえ島田君、なぜあんな表現したの?」

「え? 何か、間違えていたでしょうか?」

「間違い、じゃないんだ。君は中継でこう言ったんだよ。

『幸せな家族がなぜこのような事件に巻き込まれてしまったのか』と。だけど、島田君はその家族が幸せだったかどうかなんて何も知らないでしょう。』

頭をガーンと殴られたようなショックだった。そう、私は無意識に自分の雛型に押しはめて伝えていたのだ。こざっぱりした一軒家だから? 近所の人がそう言っていたから? しかし、一見幸せそうに見えたとしてもそうだとは限らない。「決めつけちゃダメ、危険だよ」大先輩はゆっくりと釘をさした。メディアの影響力とは、人の人生を変えてしまうほどのものなのだ。

時がたち私もベテランと言われる年次に。しかし、決めつけない心と目でいることがいかに難しいか、ますますそう感じるようになっていく。放送でも、日々の暮らしの中でも。

確定時間は守れるようになったけれど、今でもあの日の発言を思い出すと心臓がチクリ、脇の下がヒヤリとする、まだまだ修行の25年目です。



愛知県生まれ。株式会社フジテレビジョン チーフアナウンサー兼報道局解説委員。
1998年、フジテレビに入社。報道番組、情報番組を主に担当する。
現在「FNNライブニュース デイズ」メインキャスター。
子どもの安全、家族の生きやすさなどをテーマに取材を続けている。



四月から、令和六年度版の教科書が使用開始になりました。新版教科書には、新しい教材や新しい工夫がたくさん盛り込まれています。

子どもにとっては、わくわくする魅力や学ぶ喜び、力がついた実感が味わえるでしょう。先生方にとっては、教材のポイントや指導のしかたがよりわかりやすく、子どもたちの成長をしっかりサポートできる内容になっています。

長年、光村図書の教科書編集に携わっていただいている阿部昇先生に、新版教科書のさまざまな特徴をどのように授業に生かしていくか、アドバイスをいただきました。



阿部 昇 (あべ のぼる)

秋田大学名誉教授。東京未来大学特任教授。
国語の教師・国語科教育研究者として、約40年にわたり国語授業の研究・実践を行っている。専門は、国語科教育学・教育方法学。(国語の指導過程研究、教材研究、対話型授業の研究、教科内容研究、学力調査研究など。) 光村図書 小学校「国語」編集委員。



こう使う、新版『国語』

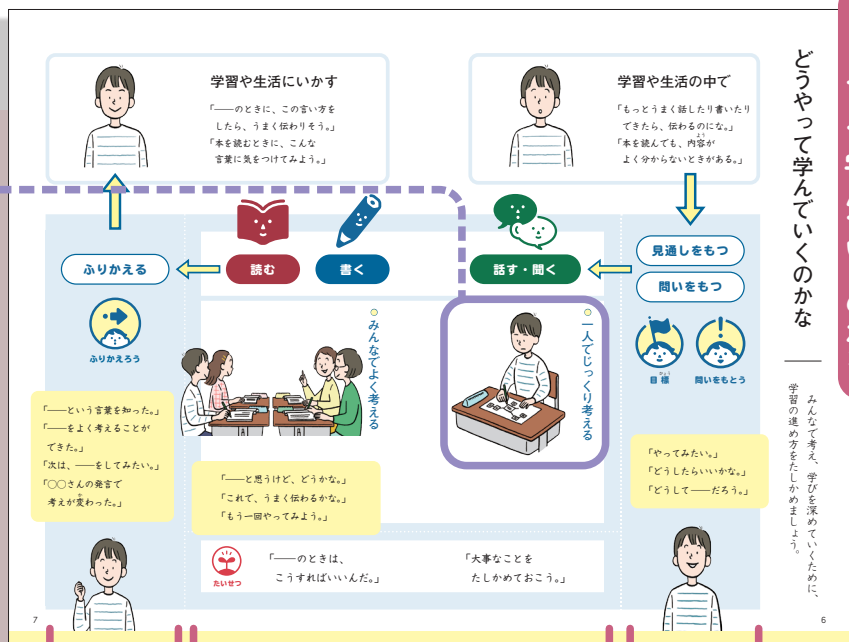
学び方がひと目でわかる

「国語の学びを見わたそう」

二年生以上の各巻頭に、学習の進め方を確かめたり、一年間の見通しをもったりするためのページ「国語の学びを見わたそう」を設けました。自分の思いを大事にしながら、言葉を使って学んでいくイメージをわかりやすく示し、さまざまな場で使える汎用的な力を育みます。ブックインブックになっているので、いつでも開きやすく、見返しやすくなっています。

どうやって学んでいくのかな

どうやって学んでいくのかな



①「問い」が学びの
出発点です。

②個別最適な一人
一人の学びと、対話
を通じた協働的な
学びの両面から、学
びを深めていきま
す。

③学びをメタ的に
振り返ることで、成
長を実感し、次の学
びにつなげます。

ここに注目！

どうやって学んでいくのかなのページは、主体的・対話的な学びを通して、深い学びに結び付ける習慣づけを意図しています。

特に6ページの「一人でじっくり考える」に注目してください。初めからグループやみんなで考えるのではなく、一人一人が自分なりの考えをもって対話に進むことが大切だということを示しています。

国語が苦手な子どもは、いきなりみんなで考える場面になると、どうしても周りの意見を聞いているだけという受け身の態度になりがちです。まずは自分なりの考え（仮説）をもって話し合いに臨み、話し合いの後、また一人一人で考え、さらに話し合うという往還が、主体的で対話的な学びの姿だと思います。



ブックインブックの構造に



他のページよりも幅が短く、紙質も違うので、いつでも開きやすく、見返しやすくなっています。

ここに注目！

○年生で学ぶこと（学んだこと）のページは、学年開きで見通しをもつために確認した後も、授業が進むごとに振り返りながら使うようにするといでしょう。

そのとき学んだことと、過去の学び、未来の学びを意識的に結び付けることで、系統的な学びが生まれてきます。



○年生で学ぶこと／○年生で学んだこと

一年間の学び

これまでの学び

四年生で学ぶこと

三年生で学んだこと

読む

① 筆者の考えの方向を捉える

② 目的をいしきして読む

③ 中心となる部分を見つけて、要約する

④ 読み方のちがいに気づき、よみをつける

⑤ 読み方のちがいに気づき、よみをつける

⑥ 読み方のちがいに気づき、よみをつける

⑦ 読み方のちがいに気づき、よみをつける

⑧ 読み方のちがいに気づき、よみをつける

⑨ 読み方のちがいに気づき、よみをつける

⑩ 読み方のちがいに気づき、よみをつける

書く

① 手紙の気持ちを伝える

② 手紙の気持ちを伝える

③ 手紙の気持ちを伝える

④ 手紙の気持ちを伝える

⑤ 手紙の気持ちを伝える

⑥ 手紙の気持ちを伝える

⑦ 手紙の気持ちを伝える

⑧ 手紙の気持ちを伝える

⑨ 手紙の気持ちを伝える

⑩ 手紙の気持ちを伝える

話す・聞く

① 相手の話をよく聴く

② 相手の話をよく聴く

③ 相手の話をよく聴く

④ 相手の話をよく聴く

⑤ 相手の話をよく聴く

⑥ 相手の話をよく聴く

⑦ 相手の話をよく聴く

⑧ 相手の話をよく聴く

⑨ 相手の話をよく聴く

⑩ 相手の話をよく聴く

子どもの「問い」から始まる深い学び

「学習」ページ（手引き）は、どうやって学んでいくのかなでの学びの流れに沿った紙面構成になっています。子どもの「問い」から学びが始まる新しい紙面です。
学習が一通りできるよう、**見通しをもとう**から**ふりかえろう**までを見開きで構成しました。

読むこと教材の学習ページ（手引き）

学習

見通しをもとう

あなたは、「豆太」をどのような人物だと思えましたか。
友だちは、どのように考えているでしょうか。

人物を表す言葉に気をつけて読み、「豆太」について考えたことを友だちとつたえ合おう。

年れいやくを表現する言葉など、人物を表す言葉に気をつけて。
自分と友だちの考えのちがいを、友だちの考えのよさに気づく。

1 言葉に着目しよう

人物を表す言葉、だれが語っているのかに気をつけて読みましょう。

「豆太」はどんな人物ですか。行動や会話、語り手が語る言葉などをもとに、そう思うようにしましょう。

物語のはじめと終わりで、「豆太」はかわつたでしょうか。着目する点の一つえらび、場面や言葉をもくひよう

2 えらんで読み深めよう

次の中から一つえらんで、考えましょう。

- 「豆太」の行動
- 「豆太」の、自分身への見方
- 「豆太」から見た「豆太」
- 「豆太」の、モチモチの木への思い

3 つたえ合いのれい

「言葉のたから箱」 165ページ

「ぼくは、「豆太」はゆうきが あるなと思いました。「豆太」は見たの場面では、「豆太」は、ぼくが「豆太」だったら、――。」

ふりかえろう

知る どの言葉から、「豆太」がどんな人物かをそう思うようになりましたか。
読む 友だちの考えを聞いて、新しく気づいたことや、考えがかわつたことは何ですか。
つたえ 着目する点をえらんで読んでみて、どう思いましたか。

ここに注目！

新版の教科書に新しく設定された**問いをもとう**は、教材を一読した後、子どもに投げかけるだけでなく、少し授業が進んできて、子どもたちの読みが耕されてきたタイミングで提示する方法もあります。そうすることで、より深い話し合いにつながることもできます。

子どもたち自身に自分なりの問いを考えさせる場合にも、ある程度読みが深まつたり、クライマックスが見えたりしてきたところで考えさせてみましょう。そうすると、ポイントが絞られた問いが生まれ、みんなで議論できる問いに収斂（しゅうれん）していくことができると思います。



【「問い」が学びの出発点】
作品・文章を一読した後の子どもたちの心をゆさぶる呼びかけを示しました。呼びかけについて考えることを通して、この単元で考えたい自分自身の「問い」をもちます。

【言葉に着目するヒント】
言葉による見方・考え方を働かせながら学習に取り組めるように、着目してほしい言葉や表現を取り上げました。

【個別最適な学びのヒント】
「選んで読み深めよう」では、一人一人の興味に沿って学びが進められるよう、選択課題を設けたり、考えるための観点を複数示したりしています。

【協働的な学びのイメージ】
「伝え合いの例」では、対話を通して学びを深めるイメージを、話例とイラストで示しました。

【評価の観点】
知る……知識・技能
読む……思考・判断・表現
つたえ……主体的に学習に取り組む態度

たいせつ

登場人物についての考えをつたえ合う

○ 次のことに着目し、場面や言葉を読むにつけながら、登場人物の気持ちのへんかやせいかくについて考える。

- ・ その人物の行動や会話
- ・ 語り手や他の登場人物が、その人物について語る言葉

○ 考えるときに着目した言葉や文を明らかにしながら、登場人物と自分をくらべて感じたことをつたえる。

○ 他の人と感想を交流すること、新しい考えに出会うことができる。

この本、読もう

斎藤隆介さんの本です。どんな人物が出てくるでしょうか。

ソメコとオニ

ソメコは五さいの女の子。オニにさらわれて平気ですと断言しています。つかれたオニは、――。

花さき山

山で遊ばまよったあやは、一面にさく美しい花びら。山は、そのひみつを教えるくれました。

八郎

八郎は、山のように大きな男。波を渡る村の人々を助けた、とある行状に出ます。



こう使う、
新版『国語』

言葉のたから箱

人物や出来事について説明したり、自分の考えや感想を伝えたりするときに役立てましょう。似た意味の言葉や反対の意味の言葉を書き足してもいいですね。

人物を表す言葉

- ゆうかん
- 行動力のある
- 責任感が強い
- 無責任
- がむしや
- 用心深い
- のんき
- せっかち
- 器用
- 熱心

物や事からの様子を表す言葉

- かんべき
- 着実
- 十分
- さすが
- を上回る
- 二つとない
- このうえない
- かんじん
- ずばぬける
- すさまじい

漢字辞典を使う

- かなわな
- おどろ
- 弱点
- 重大
- 重要
- かけがえのない
- くらべものにならない
- えいきようが大きい

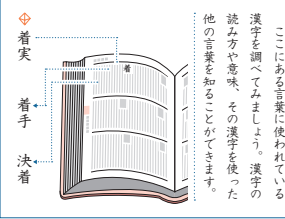
気持ちを表す言葉

- 親しむ
- 関心をもち
- きょうみ深い
- 打ちこむ
- 熱中
- 目がはなせない
- いたわる
- こうかい
- むねがいたむ
- ためらう

- じれったい
- 手にあせをにげる
- しじふ
- にくい
- 意外
- 目をうたがう
- 不気味
- 思いこむ
- なごむ

- ゆとりがある
- ゆつたりする
- かんげき
- むねを打たれる
- ほこらしい
- なっとくする

ここにあらはな言葉に使われている漢字を調べてみましょう。漢字の読み方や意味、その漢字を使った他の言葉を知ることが出来ます。



着実 着手 決着

ここに注目！

巻末にあるので、いつでもすぐに開くことができます。また、折り込みを広げると、そのとき学習している教材と「気持ちを表す言葉」を同時に見ることができるという利点があります。これを生かして、話したり書いたりする学習において、表現のヒントを得ることが出来ます。文学教材で人物像などを考えるときにも、教材のページとあわせて参照するとよいでしょう。

このページを学習材として、言葉のもつニュアンスを考えさせるのも効果的な学習になります。この一覧から発展させ、身近な言葉を集めて比べたり、辞書で意味を調べたりするなどの活動が考えられます。似ている言葉を比べて違いについて考えていくことは、言語感覚を磨くいちばんの基本です。



※ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

情報を整理・活用する思考ツール「図を使って考えよう」

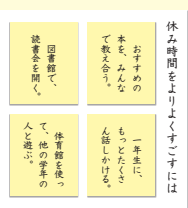
図を使って考えよう

考えを整理したり、広げたりするとき役立てましょう。

分ける

たくさんある物事を考えは、いくつかのまとまりに分けると、整理することが出来ます。

○ふせんやカードに書き出す。



○まとまりごとに分ける。別のまとまりが見つかったら、書き足す。

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

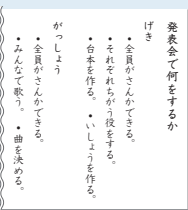
休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

くらべる

表に整理すると、物事を考えるのくらやうが、くべやすくなります。

○とくちやうを書き出す。



○まとまりごとに分ける。別のまとまりが見つかったら、書き足す。

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

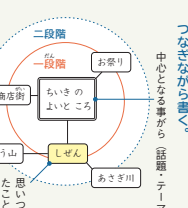
休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

広げる

中心となる事から、思いついたことをつなげて書いていくと、考えを広げやすくなります。

○中心となる事から書き、線でつなぎながら書く。



○まとまりごとに分ける。別のまとまりが見つかったら、書き足す。

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

休みの時間よりよくすごすには

休みの場所よりよくすごすには

ここに注目！

このページは、教材文を分析的に読んでいくときや、集めた情報を整理したり考えを広げたりしながら作文メモやスピーチメモを作るとき、また、漢字や言葉の学習をする際にも活用できますね。

特に低学年では、あらかじめ教師が教材にふさわしい思考ツールを選んでおき、子どもたちに記入例のサンプルを提示するのも有効な使い方です。そうした低学年からの積み重ねが、子どもたちが主体的にこのページを活用するきっかけになります。



こう使う、
新版『国語』



ここに注目！

【説明的な文章】

今回新たに入った「ロボット」（二年）と「未来につなぐ工芸品」（四年）に着目してみましょう。この二つの教材は、説明的な文章の系統を考える上で大きな転換点になっています。

一年と二年前半までの文章構成は、基本的に「問い↓答え」となっていたのに対して、「ロボット」では初めて「問い↓答え↓まとめ」という構造になります。

また、「未来につなぐ工芸品」は、「主張↓理由↓結論」という論説型の初歩的な形式になっています。このように説明的な文章は、文章構成についても着実にステップを踏んで系統的に学べるようになっています。

【説明的な文章】

一年	新 つぼみ	川北 篤
	うみの かくれんぼ	
	じどう車くらべ	
	どうぶつの 赤ちゃん	増井光子
二年	たんぼぼの ちえ	植村利夫
	どうぶつ園のじゅうい	植田美弥
	新 紙コップ花火の作り方	丸林佐和子
	新 ロボット	佐藤知正
三年	新 【練習】文様	熊谷博人
	こまを楽しむ	安藤正樹
	すがたをかえる大豆	国分牧衛
	ありの行列	大滝哲也
四年	【練習】思いやりのデザイン	木村博之
	アップとルーズで伝える	中谷目出
	新 未来につなぐ工芸品	大牧圭吾
	新 風船でうちゅうへ	岩谷圭介
五年	【練習】見立てる	野口 廣
	言葉の意味が分かること	今井むつみ
	固有種が教えてくれること	今泉忠明
	想像力のスイッチを入れよう	下村健一
六年	【練習】笑うから楽しい	中村 真
	時計の時間と心の時間	一川 誠
	『鳥獣戯画』を読む	高畑 勲
	新 考えることとなやむこと	鴻上尚史
	新 考えることを考え続ける	石黒 浩
	新 考える人の行動が世界を変える	中満 泉
	新 人間は他の生物と何がちがうのか	福岡伸一

【文学的な文章】

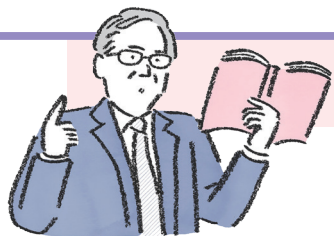
一年	はなの みち	岡 信子
	おおきな かぶ	西郷竹彦
	やくそく	小風さち
	くじらぐも	中川李枝子
二年	たぬきの 糸車	岸 なみ
	ずうっと、ずっと、大すきだよ	ハンス・ウィルヘルム作／久山太市訳
	ふきのとう	工藤直子
	スイミー	レオ・レオニ作／谷川俊太郎訳
	お手紙	アーノルド・ローベル作／三木卓訳
	新 みきのたからもの	蜂飼 耳
	スーホの白い馬	大塚勇三
三年	新 春風をたどって	如月かずさ
	まいごのかぎ	斉藤 倫
	ちいちゃんのかげおくり	あまんきみこ
	三年とうげ	李 錦玉
	モチモチの木	斎藤隆介
四年	白いぼうし	あまんきみこ
	一つの花	今西祐行
	ごんぎつね	新美南吉
	新 友情のかべ新聞	はやみねかおる
	新 スワンレイクのほとり	小手鞠るい
五年	新 銀色の裏地	石井睦美
	たずねびと	朽木 祥
	やなせたかし——アンパンマンの勇氣	梯 久美子
	大造じいさんとガン	椋 鳩十
六年	帰り道	森 絵都
	やまなし	宮沢賢治
	【資料】イーハトーヴの夢	畑山 博
	新 ばくのブック・ウーマン	ヘザー・ヘンソン作／藤原宏之訳
	海の命	立松和平

【文学的な文章】

六年間を通じて、いわゆる定番教材と新教材とのバランスがよくとれた系統になっています。

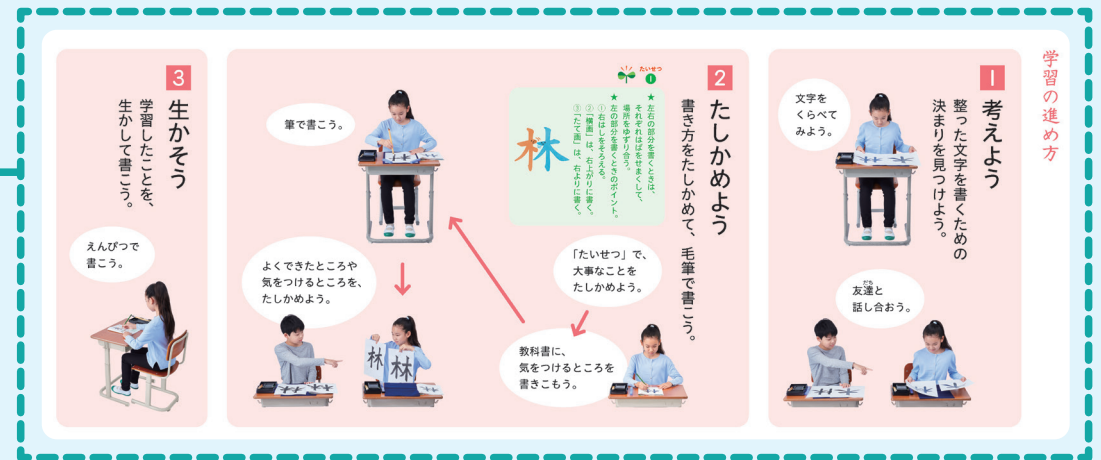
新教材の「みきのたからもの」（二年）はSF作品「友情のかべ新聞」（四年）はなぜ解きを取り入れたミステリーで、子どもたちのわくわく感を引き出し、読むことの楽しさにいざなう工夫がされています。

「春風をたどって」（三年）は、導入部や展開部の伏線が山場・終結部で見事に回収される、仕掛けが鮮やかな作品です。また、「主人公の変容（発展）」に着目する、「人物相互の関係性の変化（発展）」に着目する、「伏線」に着目する、「伏線の回収」「象徴」に気づく、「主題を読み取る」など、物語のさまざまな読み方（着目点）を学ぶのに適しています。



令和六年度版の『書写』教科書は、子どもたちの「文字を上手に書きたい」という願いや、「書写の学習は何に生かせるの?」という疑問に真剣に向き合い、「書く力」がぐんと伸びる工夫を豊富に取り入れました。

また、デジタルとの親和性を高め、QRコードによる動画などのコンテンツや、半紙手本・名前手本を簡単に作成できる「お手本くん」などのツールも充実しています。



「学習の進め方」で主体的な学びを
各学年の巻頭には、「学習の進め方」のコーナーを設けました。

考えよう ↓ **たしかめよう** ↓

生かそう の流れは、それぞれの教材にも繰り返し示しています。見通しをもった学習を習慣づけることで、主体的な学びを実現します。



各教材の学習の流れ

各教材は、学習の流れに沿った紙面構成になっています。教科書の指示や記述を追っていくことで、自然に技能が身につきます。

見通しをもとう

1 学習内容と目標、流れを捉える。

考えよう

2 指でなぞったり、空書きをしたりしながら、文字を整えて書くための原理・原則（ここでは「木」と「きへん」の形の変化）を体感する。

3 自分で考えたことや、友達と話したことをもとに空欄を埋め、原理・原則を確認する。

たしかめよう

4 「たいせつ」を読み、部分の組み立て方のポイントをとめる。

5 朱墨の文字を見て、部分の組み立て方や穂先の通り道を確認する。

6 毛筆で半紙に「林」を書く。QRコードを読み取り、実際に書いている映像を確認して、参考にする。

生かそう

8 学習したことを生かして、左右の部分でできた漢字を硬筆で書く。

部分の組み立て方（左右）

1 左右の部分の組み立て方に気をつけて書こう。

2 左右の部分の組み立て方を考えよう。

3 左右の部分の組み立て方を考えよう。

4 左右の部分の組み立て方を考えよう。

5 左右の部分の組み立て方を考えよう。

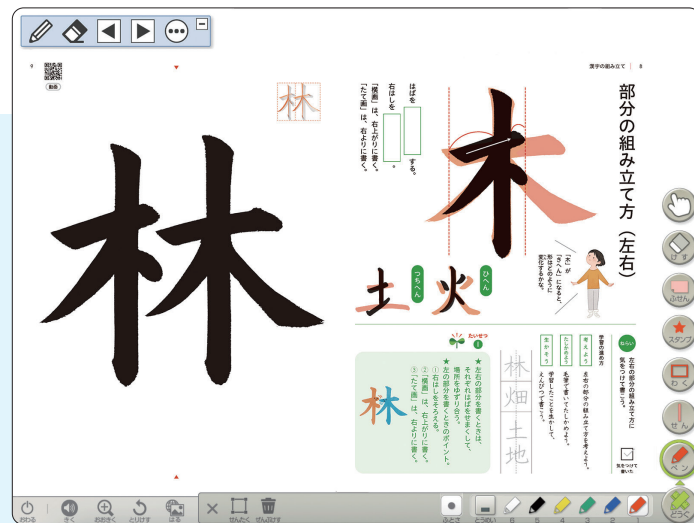
6 左右の部分の組み立て方を考えよう。

7 左右の部分の組み立て方を考えよう。

8 左右の部分の組み立て方を考えよう。

QRコード

動画



拡大したり、書き込んだり、保存したりしながら、学びの幅がさらに広がります。

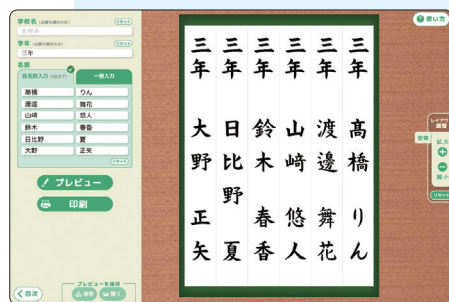


◀特別支援関連機能

一人一人に合わせた学習をサポートします。

- ・総ルビ
- ・機械音声再生
- ・文字色・背景色・明るさの変更
- ・ハイライト機能
- ・分かち書き **NEW!**
- ・リフロー表示 **NEW!**

学習者用デジタル教科書



● **手本印刷**
文字数は最大六文字まで。小学校で学習する漢字一〇二六字と、平仮名・片仮名に対応。一字ずつ文字の位置を調整したり、レイアウトデータを保存したりすることも可能です。

● **名前印刷**
学校名、学年、名前を入力すると、児童一人一人の名前手本を作成することができます。従来よりも文字数が大幅アップし、人名用漢字や、一部の異体字にも対応しました。

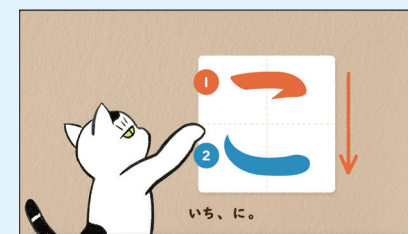


←使い方はこちらから
ご覧いただけます。

指導者用デジタル教科書(教材)付属 「お手本くん」



毛筆や硬筆の筆使いを、二つのアングルの映像と、詳しい解説で確認できます。



各学年の大切な学習要素は、楽しいアニメーションで解説。授業の導入にお使いいただけます。

全国各地の書き初め文化を閲覧できる
「全国書き初めマップ」

QRコードで閲覧できるコンテンツ

【QRコンテンツ一覧】

● 動画

書写体操／整理体操
タブレットを使うとき
姿勢・筆記具の持ち方
用具の準備・片付け
筆使い（硬筆）
筆使い（毛筆）
この本を作った人からのメッセージ
水書用筆
書き方
（アルファベット／平仮名／片仮名）
手の動かし方
アニメーション
学習に役立つ資料
（SDGs／筆の作り方 など）

● 写真

学校にある文字
全国書き初めマップ
全国筆・紙・墨・すずりマップ
全国防災文字マップ
身近な文字を探そう
手書きの壁新聞

● 補充教材

字を書く姿勢（左手で書く人）
鉛筆の持ち方（左手で書く人）
水筆の持ち方（左手で書く人）
用具の準備（左手で書く人）
「たいせつ」のまとめ
平仮名の元になった漢字一覧表 など

● 参考資料

4年 手すき和紙の作り方
5年 壁新聞の作り方
被災地に希望を与えた壁新聞
新聞のレイアウト
6年 仮名の歴史

授業で使えるさまざまなツール

国語の授業が **もっと** 充実する 光村のデジタル教科書！



令和6年度版 小学校教科書準拠 国語1～6年

光村図書 デジタル教科書 & デジタル教材

商品ラインナップ

指導者用デジタル教科書(教材)	〔教員用フリーライセンス〕
学習者用デジタル教科書+教材	〔ユーザーライセンス〕
学習者用デジタル教科書	〔ユーザーライセンス〕

詳しい
商品情報は
こちら▶▶▶



光村図書
ウェブサイト

光村図書

検索



小・中・高等学校
教科書訂正の
お知らせ



光村図書 LINE
公式アカウント
友だち募集中！



内容解説資料

小学校 国語教育相談室 106号 2024年4月1日発行

発行者 吉田直樹
発行所 光村図書出版株式会社
〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9
電話：03-3493-2111
www.mitsumura-tosho.co.jp

印刷所 協和オフセット印刷株式会社
デザイン mg-okada

個人情報の取り扱いに関しては、弊社「個人情報保護方針」
にのっとり、適切な管理・保護に努めてまいります。
詳しくは、光村図書ウェブサイトをご覧ください。

【教育情報誌に関するお問い合わせ先】

住所変更・配送停止：ej1@mitsumura-tosho.co.jp
ご意見・ご感想：koho@mitsumura-tosho.co.jp



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C020246



光村図書